

何百年も生き続けるサルナシの絡む大木をみんなで見上げ、地域の魅力を再発見。 (日高 西気明日のいしずえ会主催「西気花めぐり」…裏表紙でも紹介しています!)

## CONTENTS

◆今できることで、人と人をつなぐ	
~城崎・元薬師区での取り組み~2	3
◆豊岡市社会福祉協議会	
令和元年度事業報告・決算報告4	, 5
◆ちいきからのおしらせ	. 6
ALVZIVZNIKO	. 0

## 2020 Jul

豊岡市社会福祉協議会

この広報紙は赤い羽根共同募金の配分金により発行しています

## 今できることで、人と人をつなぐ

~城崎地域・元薬師区での取り組み~

城崎地域・元薬師区にある無人販売所の道路沿いに、 通行人の目を引くホワイトボードがあります。 外出自粛が呼びかけられたなかで 「人と人をつなぐきっかけになれば」 という想いで始まった 温かい取り組みをご紹介します。



目的としたものです。

よる農作物の食品ロスを減らすことをとした買い物支援や規格外等の理由に

ている現状を知り、双方の 大頃、地域の高齢者の多さに驚き、『外 た。また、知り合いの農家が規格外の た。また、知り合いの農家が規格外の た。また、知り合いの農家が規格外の ました。』と気になっていまし 出できず、買い物に不便を感じている 出できず、買い物に不便を感じている 出できず、買い物に不便を感じている

話します。

話します。

話します。

が大変な時もあるは「商品を揃えるのが大変な時もあるとリクエストが入ることも。木戸さんとリクエストが入ることも。木戸さんとリクエストが入ることも。木戸さんけれど、『ありがとう』の言葉が嬉しけれど、『ありがとう』の言葉が嬉しば「商品を揃えるのが大変な時もあるがれる無人販売所は、利用者の「食」がれど、『ありがとう』の言葉が嬉しながらもほぼ毎日

がとう』の言葉が嬉しながらやっています」と

特徴です。
特徴です。

特徴です。

く、新型コロナウイルス感染症による

によッセージを書くということ。「あたにメッセージを書くということ。「あたにメッセージを書くということ。「あたにメッセージを書くということが、無大戸さんが4月から始めたことが、無大戸さんが4月から始めたことが、無大戸さんが4月から始めたことが、無大戸さんが4月から始めたことが、無大戸さんが4月から始めたことが、無大戸さんが4月から始めたことが、無大戸さんが4月から始めたことが、無大戸さんが4月から始めたことが、無大戸さんが4月から始めたことが、無大戸さんが4月から始めたことが、無大師が入る。



無人販売所の様子。取材時は雨が降っていましたが、ご近所さんの利用がありました。

しかし、無人販売を開始して間もな

をお祝いする言葉を書いたり、

時には、

区内で100歳になった方

の2月から自宅の敷地内で野菜等の無

元薬師区の木戸栄一郎さんは、

**入販売を行っています。** 

高齢者を中心

## ホワイトボードに 書かれたメッセージ

「おはわ」まりでとう。のあべさつかで 元乗師を楽しく 二人の行動でで カー人の行動でで

もう少し一緒、種味のう! コロナによってあいさつ人が 増えました。 危機になったとき人」と人」は 助けあえる事を知りました感謝

きます。 と人がつながっていく場面が想像で あった」という話題などを通じて、人 の挨拶や笑顔、「こんなことが書いて かい感想から、メッセージを読んだ人 てくれる方もいたそうです。そんな温 気をもらえる」と、わざわざ声をかけ たち。「いつも楽しみにしている」、「元 かいメッセージに、ふと足を止める人

がたい』ものだということを自分自身 り前だと思っていた日々が実は『あり ちは一人ではないということや、当た の笑顔の写真を撮りに回った写真店

を紹介したりするなど、地域の話題も

織り交ぜます。

「話す機会が少なくなっても、

つ地域に活気が戻ってきました。「皆 緊急事態宣言の解除により、少しず

木戸さん。

定期的に書き換えられる力強く温

きなことはできないけれど、少しでも 発信できればと思い、始めました。大 に言い聞かせるとともに、他の方にも

人と人をつなぐきっかけになれば」と

さんと顔を見ながら会話できることは

との大切さを実感します」 と話す木戸さん。

やはり嬉しいです」と木戸さん。メッ けになれば」と、無人販売所の敷地内 る人たちが休憩がてら会話するきっか セージに次ぐ取り組みとして「立ち寄

に簡易椅子が設置されました。

で、解除後はさらに椅子を設置してと

緊急事態宣言中はメッセージボード

いうように、その時できることにより、

腰掛け、何気ない会話を楽しむことが

`日常〟となる日を楽しみにしていま

した。無人販売所を訪れた人が椅子に

へと人をつなぐ取り組みがされていま

す。

## 豊岡市社会福祉協議会 令和元年度 事業報告•決算報告

豊岡市社会福祉協議会では、基本理念である

「一人ひとりが つながり 支え合う **安心な地域づくり**」のもと、 子ども・高齢者・障がい者などすべての住民一人ひとりが役割を持ち、 支え合いながら、自分らしく豊かに暮らし続けられる地域づくり

を推進しています。令和元年度は、下記の重点項目を中心に事業を進めてまいりました。

●見守り・

## した。 りごとの解決に向けて検討を行いま 住民と共有し、 な方や地域の困りごとについて地域 の場づくりに参加し、見守りが必要 ター等の職員が、見守り・話し合い 地域福祉部門や地域包括支援セン 話し合いの場づくり 見守りのあり方や困

## )地域福祉フォーラム

支え合いの地域づくりを進めるため 地域坂津区の実践発表等を通じて、 マに、豊岡地域九日市上町区・但東 「キラリと光る住民の力」をテー 何ができるのか参加者が考える

機会となりました。

## 行政区を基盤とした支え合い 域づくりの推進 の 地

## 地域の集いの場づくり

あい喫茶など)の立ち上げや運営の の場づくり(いきいきサロン・ふれ パートを行いました。 住民同士のつながりを深める集

いきいきサロン開催状況 地域コミュニティ:24ヶ所行 政 区 :273ヶ所

## 総合的な相談支援、セーフティネット 機能の充実

## 総合的な相談支援

ンター、各地域包括支援センター)を 援を行いました。 中心に高齢者・障がい者・生活困窮者 相談対応や、関係機関等と連携した支 など、さまざまな分野の困りごとへの 支援センター、障害者基幹相談支援セ 総合相談センター (総合相談・生活



ました (地域福祉フォーラム)

催 日:令和元年12月7日 場 所:じばさんTAJIMA 参加人数:約270人

# soto-café (ソトカフェ)

回実施しました。 的に平成30年度に試験実施していた [soto-café(ソトカフェ)」を、 相談者の居場所や役割づくり等を目

除草作業・内職作業等

内容:食事づくり、保存食づくり、

### 令和元年度 決算報告 【事業活動計算書】 費用の部 収益の部 その他特別収益 23,015,304円 1.8% 会費収益 30,357,600円 2.4% 助成金費用 18,649,440円 1.4% 国庫補助金等特別積立金取崩額 △16,872,021円 △1.3% 固定資産売却益 — 1,484,999円 0.1% 寄付金収益 9,074,840円 0.7% その他費用 16,903,885円 1.3% 減価償却費 42,014,911円 3.1% その他収益 15,913,011円 1.2% 経常経費補助金収益 99,508,415円 7.7% 事務費 32,474,427円 2.4% 障害福祉サービス ― 等事業収益 42,485,460円 3.3% 事業費 250,414,542円 18.6% 受託金収益 244,450,460円 19.0% 費用の部 収益の部 合計 1,349,158,398円 合計 1.289,458,743円 介護保険事業収益 823,168,654円 63.8% 人件費 1,005,573,214円 74.5% 当期活動増減差額

## ネットワークの構築 新たな福祉課題 に対 応するため

## 協議体 (地域サポー -ト会議

住民や関係機関と解決に向けた取組 ミュニティの区域)の課題を整理し 等と連携し、 みの検討を行いました。 高齢者の移動等の地区圏域 協議体では、認知症の方の見守りや ト会議)」の設置に取り組みました。 地域コミュニティ組織や関係機関 「協議体 (地域サポー (地域口

協議体設置地区数 7. 14 ケ所

妊娠、

出産及び子育てに関する悩み

を抱える方や、家族等から産後の支

利用者本位の福祉サービスの実現 などの展開による要支援・ ヘルパー・デイサービス・訪問入浴 要介護状

> び相談を行う「産前・産後サポー 援を受けられない方に、家事援助及

延利用者数:534人

派遣事業」

に取り組みました。

態にある利用者の豊かな在宅生活の

ポートに取り組みました。

診ができない場合等に資金の貸付を 制度を設け水道等のライフラインの て市や関係機関と連携して支援に取 通じて、生活全般の課題解決に向 停止の恐れや、 組みました。 生活困窮世帯への資金貸付事業 新たに「緊急少額資金貸付」 生活再建の一助と 必要性があっても受

 $(\mathcal{D})$ 

59,699,655円

資金貸付事業

貸付件数: 18 件

行いました。

援を行いました。

小学生との交流の様子(ぐるらん)

訪問:1902人 通所:3174人

延利用者数 宿泊: 259人 ひとりのニーズ・生活に合わせたす 間対応の訪問を組み合わせて、 地域福祉・生活支援拠点ぐるらん 日中の通い・ 夜間の泊り・

この他にも、豊岡市社会福祉協議会ではさまざまな事業を行っています。詳しくは、豊岡市社協ホームページをご 覧ください。(http://www.toyooka-wel.jp/about/budget/2019/)

## 令和2年度 ひょうごボランタリー基金

## 県民ポランタリー活動助成のご案内

県民自らが行うボランタリー活動の支援を通じて、 安定した活動を続けられることを目的とし、助成金 の交付を受けようとするグループ・団体は社協へエ ントリーが必要です。

## 【エントリー受付期間】

......

令和2年7月1日(水)~8月31日(月)

- \*エントリーをしていないグループ・団体は助成金 の交付を申請することはできません。
- \*助成金の申請にあたっては申請条件があります。

### 【助成額】

1グループ・団体あたり

3万円が上限の全団体一律同額

\*受理数により助成額を決定いたします。

### 【問合わせ】

豊岡市社協本所・各支所

(広報の裏表紙左端に、電話番号を記載しています)

## **ちいき**からのおしらせ

## ドーナツこども食堂

笑顔いっぱい みんなで食べると おいしいね

【日 時】8月6日(木)、27日(木) 11:00~13:00

【場 所】豊岡健康福祉センター3階(城南町23-6)

【**食事代**】 幼児~中学生 100円 大人(高校生以上)300円

【問合わせ】 NPO法人コウノトリ豊岡・いのちのネットワーク

ドーナツの会 TEL: 26-1101

## 夏休みボランティア体験教室中止のお知らせ

夏休み期間中に、児童・生徒の皆さんが高齢者施設や障がい者施設等でのボランティア活動を通じて福祉について学ぶ「ボランティア体験教室」を毎年開催しておりましたが、今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止することとなりました。 ご理解いただきますようお願いいたします。

## 地域応援事業則成団体募集

令和2年度 赤い羽根共同募金配分金事業

## 【助成対象】

- ◆世代間の交流を深める活動や、地域住民の交流活動、 地域で支援を必要とする方を支える活動など、地域 (行政区、地区等)における先駆的な福祉活動
- ◆障がい者団体や介護者の会(セルフヘルプグループ) などが行う交流・仲間づくりを目的とする活動
- \*自治体等の公共団体や他団体からの助成金、補助金を受けていない事業に限ります。

### 【対象期間】

令和2年4月1日~令和3年3月31日

【助成団体】 10団体

地域の交流・ふれあいを深める催しや、地域での助け合い・ 支え合い等を目的とした活動に、市民の皆さまからお寄せ いただく「赤い羽根共同募金」を活用し助成を行います。

## 【助成金額】

30,000円以内(経費の75%以上とし、30,000円を上限とします。ただし、1,000円未満は切り捨てとします)

### 【募集期間

令和2年7月27日(月)~9月4日(金)

【助成決定】提出いただいた審査書類を審査し決定 【提出書類】

下記の申込み・問合わせ先にご確認ください。事業終了後、年度末に実績報告書の提出が必要になります。

## 【申込み・問合わせ】

豊岡市社協本所・各支所

(広報の裏表紙左端に、電話番号を記載しています)

## 安心できる大人の婚活!「はばタン会員」募集中

兵庫県では、県内10地域に「出会いサポートセンター」を設置し、良い出会いを求めておられる皆様を応援しています。はばタン会員に登録すると、登録会員のプロフィールが検索でき、お互いの合意が得られた場合は1対1のお見合いの機会が提供されます。ビッグデータを活用したシステムで、あなたに合ったお相手を見つけやすく、候補者選びをお手伝いします。

【対象】●結婚を希望し、20歳以上の独身の方

●はばタン会員システムにアクセスできるインターネット環境とメールができるスマートフォンをお持ちで、自ら操作できる方

【入会方法】ひょうご出会いサポートセンターのHP(https://www.msc-hyogo.jp/)から

「仮登録」と「初回来所予約」をした上で、但馬出会いサポートセンターへお越しください。

【登録手数料】5,000円(登録日から1年間)※20歳代の方は3,000円

【申込み・問合わせ】 但馬出会いサポートセンター 〒667-0044 養父市八鹿町国木594-10 但馬長寿の郷内

※開館日時:水・土・日曜日9:00~17:15(祝日・年末年始休館)

TEL 079-662-7701 FAX 079-662-7703

## 善意銀行だより

皆さまのあたたかい善意をありがとうございます。 地域福祉活動推進のために役立たせていただきます。

令和2年6月1日~30日(敬称略·受付順)

住 所	氏	名	金額(円)·物品	摘 要
本所受付分				
日撫	西村	英明	金一封	供養
	匿名		金一封	供養
幸町	森田	孝	200,000	供養
	匿名		金一封	善意の預託
立野町	村尾	道久	金一封	供養
	匿名		金一封	善意の預託
一日市	青田	眞一郎	金一封	供養
	匿名		金一封	善意の預託
城崎支所受	寸分			
上山	橋本	行男	2,700	朝市売上金
	匿名		切手、葉書	善意の預託
	匿名		2,858	善意の預託
竹野支所受	寸分			
羽入	山本	奈津	金一封	善意の預託
下 陰	後藤	良二	金一封	供養
	匿名		金一封	供養
竹 野	渡辺	栄蔵	200,000	善意の預託
	匿名		金一封	善意の預託
切濱	中田	令美	金一封	供養

住 所	氏	名	金額(円)·物品	摘	要
日高支所受	付分				
府市場	中島	敏幸	金一封	善意(	の預託
日吉	金子	たみよ	金一封	善意	の預託
夏栗	前野	辰也	金一封	供養	
	匿名		金一封	善意	の預託
但東支所受	付分		-		
奥矢根	浅貝	正晃	金一封	供養	

## 緊急食料支援事業(食料提供

## 6月受付分(敬称略)

-,	( 57( 15 - 2 )	
九日市下町	ローソン豊岡九日市店 西田 泰代	袋ラーメン
日高町祢布	ソーシャルデザインリガレッセ 大槻 恭子	味噌汁
加広町	コープこうべ コープデイズ豊岡	【店舗提供品】 生鮮食品 【ハート基金】 カップ麺、切り餅
	匿名	お米
	匿名	砂糖

## コープこうべさま「ハート基金」より

食料品をご提供いただきました。

コープこうべ「ハート基金」は、国内外の自然災害への迅速な支援を目的とした基金です。新型コロナウイルス感染症も自然災害と同等の影響を及ぼしているという判断から、その影響により日常生活が困難となった方を支援するため、各地の社協や市民団体に食料品を提供しています。



## 心配ごと相談 一人で悩まず、まずは相談を

◆豊岡市社協 本所・各支所 (月)~(金)8:30~17:30 祝日・年末年始(12/29~1/3)は休みです

## 法律相談 気軽に弁護士に相談できる機会です

◆豊岡健康福祉センター(TEL: 23-2573) 4日(火) 13:00~16:00

**先着8名、電話予約のみ**(受付7/29(水)8:30~) 次回、9月の法律相談日は 1日(火) 予約受付 8月26日(水)8:30~

## 8月各種相談日

いずれの相談も無料です

## 結婚相談 素敵なお相手を見つけましょう

- ◆豊岡健康福祉センター(TEL:23-2573) 7日(金)、21日(金)13:30~16:00
- ◆日高健康福祉センター(TEL: 42-0100) 12日(水)、26日(水) 13:30~16:00





高橋地区にある「いこいの杜」での交流が日課となっている地域の皆さん。「いこいの杜」がゴールデンウィークで長期休業に入っても、皆さんの「日課になっとるで集まりたいな」という声から、「いこいの杜」スタッフの賛同のもと、建物横にテントや机が持ち寄られることに。心地よい風がそよぐなか、集まった皆さんは「みんなの顔を見ないと心配。電話をかけて誘うこともある」、「外だで密にならんし、農作業中も気軽に来れる」と話してくれました。

スタッフ代表の野末さんは「普段はここ(いこいの社)に来ない方でも、屋外だと通りすがりに気軽に寄ってくれる方が多いです。ここから交流の輪が広がると嬉しい」と話しました。

地域で見つけた! 旬のニコニコ笑顔♪

いろいろ N I K O <sup>- 3</sup>



来などを紹介しました。「西気には、後世に残すべき希少な草花が多いです。みんなで楽しみながら、地域の環境に関心を持つきっかけになれば」と話しました。

参加者からは「地元で新しい発見ができて嬉しい」、「1人ではなかなか歩けないけれど、みんなと楽しく歩けてよかった」という声がありました。

6月24日、西気明日のいしずえ会主催「西気花めぐり」が行われました。「花めぐり」は、住民交流・環境保全・健康維持を目的に、3~10月の間、月ごとに西気地区の7行政区を順番に歩きます。7年をかけて各行政区の四季折々の自然を観察する長期的な企画で、今月は、万場区を舞台に12名の参加がありました。

案内人は地域住民の泉さんです。 泉さんは「神鍋山野草を愛でる会」 の会長をしており、ユーモアを交 えながら、草花の特徴や名前の由





但東

利用者のアイデアから生まれた

新

い集いの場

の

かたち

地域の自然と触れ合う交流しながら

